東北

東北支社
〒980-0802仙台市青葉区二日町13の18（ステーションプラザビル）
電話022・222・4222　FAX022・222・7133
tohoku@decn.co.jp

ブラウブリッツホームスタジアム

年内に整備方針決定

秋田市 改修と新設比較検討

秋田市は、サッカーJリーグ・ブラウブリッツ秋田の本拠地整備を巡り、既存の「秋田スポーツPLUS・ASPスタジアム」改修と新スタジアム建設の両面から事業の可能性を検討する。6月補正予算に「スタジアム整備検討経費」として2636万3000円を計上。新設・改修を比較検討する上で必要な想定事業費やスケジュール作成などの支援業務を委託する。7～8月にかけて公募し、契約を締結。履行期間は12月末まで。年内に整備方針を決定する見通しだ。

6月定例市議会の教育産業委員会で提示した。今後は秋田県やブラウブリッツ秋田との協議、Jリーグとも随時調整し、事業主体や負担割合を検討する。改修・新設の各想定事業費やスケジュール、財源の見通しを比較した上で、市の財政負担の上限額を見極め、整備方針を定める。

ASPスタジアムは、市中心部の八橋運動公園1の1（1万6268平方㍍）内にある。天然芝（洋芝）のフィールド面積は1万0400平方㍍（130㍍×80㍍）。収容人数はメインスタンド1892人、バックスタンド1300人、サイドスタンド1800人の計4992人。Jリーグスタジアム基準への適合性や将来的な拡張性などが課題になる。

市は当初、卸売市場（外旭川待合28）の建て替えで敷地北側に生まれる余剰地への建設を構想していた。Jリーグスタジアム基準を満たす収容1万人規模を目指していたが、5000人への基準緩和を受け、改修と新設の両プランで検討している。Jリーグへのクラブライセンス申請は6月末、交付は9月末を予定する。

旧メイプル東館

民間活用し再生へ

奥州市 運営準備事業者を公募

岩手県奥州市は、水沢市街地にある旧大型商業施設「メイプル」東館の再生に向け、施設運営の準備業務を委託する民間事業者の募集を開始した。公募型プロポーザルを19日に公告。参加申請を7月1日まで受け付ける。提案書の提出期限は同14日。同23日のプレゼン審査を経て、1週間以内に審査結果を通知する。準備業務に続き、設計・施工なども随意契約する。リニューアルオープンは2027年4月ころを見込む。

プロポには過去10年に地方都市で延べ3000平方㍍以上の商業施設でリニューアルや運営実績を持つ法人・団体が参加できる。

所在地は奥州市水沢横町3ほか。1985年の建設後、水沢市街地のシンボルとして市民に親しまれてきた。規模はRC造地下1階地上5階建て延べ約1万9638平方㍍。24年度にアセットマネジメントプランを策定し、市街地のにぎわい創出に向けた新たな拠点施設に位置付けた。

市とマスターリース契約を締結する事業者がプロパティマネジメント、ビルマネジメントなど各業務を一括遂行する「一括ML方式」を想定する。準備段階から運営まで一体的に担う体制を構築。店舗やテナント確保、市民コミュニティーや学びの場の創出、エンターテインメント性を備えた施設として再生し、将来的には民間移譲を目指す。

開設に合わせ段階的に契約する。8月に準備業務（上限2000万円）を締結。26年6月ころ施設改修設計・工事（8億2000万円）に着手し、開設後10年は定期建物賃貸借契約を結ぶ。

仙台市営住宅

指定管理者を公募

説明会 7月9日まで受け付け

仙台市は、市営住宅と共同施設の次期指定管理者の公募を20日に開始した。市内を2区画に分割し南部地区（青葉区、若林区、太白区）、北部地区（宮城野区、泉区）の施設管理を任せる。指定期間は2026年4月1日から31年3月31日までの5年間。管理費は期間合計で南地区が55億0840万1000円（税込み、以下同）、北地区が28億4441万6000円を見込む。参加必須の説明会の申し込み期限は7月9日。参加申請は同14日から8月15日まで受け付ける。10月上旬の1次審査、同下旬の2次審査を経て11月上旬に結果を通知する。

市内に事業所を置き、団体や法人などで構成するグループが参加できる。共同住宅の500戸以上の管理実績を求める。

南部地区は47団地・6458戸、北部地区は26団地・5582～5603戸（年度により変動）が対象。指定管理者は期間中に発生する▽空室修繕▽空室管理▽施設設備保守点検▽駐車場管理▽環境整備▽緊急修繕▽設備、機器監視保全▽風呂設備設置―などの業務を実施する。

建設技術研究所に

世増ダム長寿命化計画更新

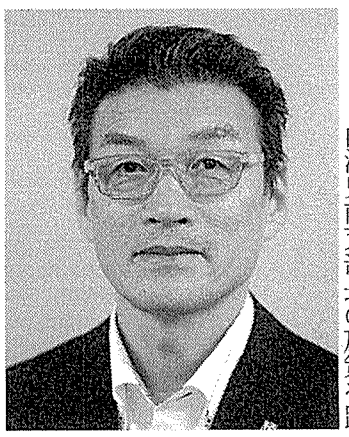
青森県

青森県は「世増ダム長寿命化計画更新業務」の落札者を2609万円（税抜き、以下同）で建設技術研究所に決めた。条件付き一般競争入札を19日に開札。2者が応札した。予定価格は3250万円だった。

履行場所は八戸市南郷島守ほか。中長期的な維持管理方針を社会情勢の変化や現在の対応状況に応じて更新。ライフ・サイクル・コスト（LCC）を縮減するための方針や新技術を活用したコスト縮減効果を算定し、ダム長寿命化計画をまとめる。履行期間は2026年3月25日まで。

ひと

学びの機会を拡充



就任に当たり「会員のニーズに支部が寄り添えているか見極めが必要」と語る。コロナ禍で停滞していた講習会や現場見学会などを、アンケートやヒアリングを通じ「会員が求める学びの場」として再考する。「平山浩史前支部長の施策を踏襲しつつ、さらに進化させていく」と力を込める。

重点施策の一つは、東北6県ブロック長との連携強化だ。地域ごとの現場見学会や講習会を持ち回りで開催する。特に個人や小規模設計事務所は実際の施工を見る機会が限られるのが実情。BIMの普及などで「設計者が現場の納まりまで考えられるかが問われる時代になる」と指摘する。「レベルアップのために機会を広げたい」と会員の技術力向上を後押しする。

支部独自の「構造デザイン交流会」も充実させる。他支部と相互に委員を派遣し、互いの活動を学び合う機会を設ける。新たに学生向けの出張講座も企画。建築を学ぶ高校生や高専生、大学生に「構造設計の実務とは何か」を事例を通じて紹介する試みで、現場見学と併せた開催も構想する。

会員数の増強策では、学生会員制度の周知や企業内勧誘、ホームページの充実など広報活動を強化する。「構造設計1級は取得要件が高く、一般会員や学生会員を増やし次世代の裾野を広げる」方針だ。

日本建築構造技術者協会東北支部長

成田（なりた） 諭（さとる）氏

社会人入学した東北工業大学を1995年に卒業しカメイ入社。2020年4月カメイエンジニアリング社長。97年に日本建築構造技術者協会（JSCA）入会。北海道出身、62歳。

インクルーシブ広場整備計画プロポ公告

いわき市

福島県いわき市は「インクルーシブ広場整備事業事業計画策定業務」の委託先を決める公募型プロポーザルを公告した。提案上限額は1121万1000円（税込み）。参加表明書は30日まで、企画提案書は7月24日まで提出を受け付ける。同下旬からのプレゼンテーション審査を経て、8月上旬に結果を通知する。

参加要件は、過去5年以内に公園を含む施設整備に関する基本計画、基本設計、事業計画を策定した実績を求める。

市が2023年に策定した「いわき市オフロードサイクル施設整備基本計画」の一環で、平南白土菅作地内（1・4㌶）に複合施設や誰もが楽しめるインクルーシブ広場の整備を予定している。

福山コンサルに

東北整備局、酒田河川国道管内交通調査

東北地方整備局酒田河川国道事務所は「酒田管内道路交通調査業務」の一般競争入札を開札し、4500万円（税抜き、以下同）で

福山コン
を決めた
23万円
事務所
点、一般
道路状況
路計画、
料とする
26年3

北海道

北海道総局
〒060-0042　札幌市中央区大通西9丁目（大通公園ビル）
電話011・261・7653　FAX011・261・4668
hokkaido@decn.co.jp

点上昇

責評定

ある5業種のうち「設計」「単純調査・地質調査・測量」「用地測量・用地調査」「施工管理」の4業種で前年度より上昇し、「調査計画」は同点だった。最高点は100点で、函館建管と得した99点だった。

単純調査・地質調査・測量は1739件（54件増）で、平均点は93・4点（0・1点上昇）。建管別平均点はすべて93点台となり、稚内と釧路の93・9点が最件増）で平均点は93・7点（同値）。建管別では小樽と稚内の94・6点が最高で、網走が94・2点で続く。残る87管は93点台で、網走が93・0点で最も低い。小樽と室蘭、旭川、網走、釧建管別の最高は網走の93・0点、留萌と稚内が92・9点、函館と旭川が90点台で続き、札幌の87・1点が最も低かった。最高点は函館の業務が獲得した97点だった。

施工管理は114件（5件減）で、平均点は94・6点（0・7点上昇）。建管別平均点は稚内と釧路の95・4点が最も高く、網走が（184㌶増）で掘削が完了している。

2番目に長い札樽トンネル（6工区、2万6198㌶）は49・2%（1・5㌶上昇）の1万2897㌶（397㌶増）、2工区の掘削が完了している後志トンネル（4工区、1万7975㌶）は94・3%（0・8㌶上昇）の1万6952㌶（142㌶増）となった。60%台も前月と変わらず3工区で、羊蹄トンネル有島工区が64・5%、同比羅夫工区が69・6%、札樽トンネル石倉工区67・6%となっている。

安全大会

契約候補者にドーコン選定

札幌市、水素車両等導入手法を検討

札幌市は19日、「水素エネルギーの利活用に向けた運輸分野・建物分野における現況調査および水素車両等導入手法検討業務」の委託先を決める公募型プロポーザルの審査結果を公表し、契約候補者にドーコンを選定した。

市が
市水素
では、運
への水素
物分野で
施設への
入などの

真。支店と協力会社から約330人が出席し、労働災害根絶に向け一丸となって取り組むことを誓った。

取って現場の危険の芽を摘み取り、排除してほしい」と要請した。

日常の事故掛けを大切に

7月7

宮城県
前地区
業務」の
入札を
中心部の
ちづくり
どを調
る。入札
日まで受
開札する
市入札
関係建設
務」の登
本社（店
者が参
（建設部
部門）か
画、地方
れかの資
者の配置
業務の
地域駅前

ている。
施設や事
ル、施設
検討する
3月19日